


報道機関各位

平成31年2月7日（木） 11:00配付

項目	平成30年度 口蹄疫防疫演習
配付資料	・開催要領
内容及び報道に当たってのお願い	<p>○ 近隣諸国では口蹄疫が継続的に発生しており、道内への侵入リスクは依然高い状態です。管内で本病が発生した場合、早期終息のため生産者と関係機関が連携した迅速かつ的確な防疫対応が求められます。</p> <p>○ このため、次のとおり本病の発生を想定した実践的な防疫訓練を実施します。</p> <p>○ 広く道民や畜産関係者に知っていただけるよう、当日の積極的な取材についてよろしくお願いします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日 時 平成31年2月12日（火） 13時30分～15時30分</p> <p>2 場 所 清里町生涯学習総合センター（清里町羽衣町35）</p> <p>3 内 容 （1）机上演習 ア 口蹄疫の防疫措置の概要 イ 発生想定農場の周辺及び移動・搬出制限区域の消毒体制 （2）車両消毒演習 消毒薬の凍結防止、作業員の寒さに配慮した引き込み車両消毒ポイント運営</p> <p>4 参集範囲 生産者、関係市町・JA、関係機関団体（オホーツク農業共済組合ほか） 関係機関（警察署ほか）</p>
担当窓口	<p>産業振興部 農務課長 畠山 透（畜産係 青木） 直通電話 0152-41-0660 内線 2700</p> 

オホーツク自衛防疫推進協議会 口蹄疫防疫演習開催要領

1 目的

近隣諸国では口蹄疫が継続的に発生しており、道内への侵入リスクは依然高い。管内で本病が発生した場合、早期終息のため生産者と関係機関が連携した迅速かつ的確な防疫対応が求められる。

そのため、本病の発生を想定した実践的な防疫訓練により、生産者と関係機関の防疫意識を高め、初動防疫体制の強化を図る。

2 開催日時及び場所

日時:平成31年2月12日(清里町)13:30～15:30(準備・撤収作業時間を除く)

場所:清里町生涯学習総合センター

3 開催

オホーツク家畜自衛防疫推進協議会

北海道オホーツク総合振興局

公益社団法人 北海道家畜畜産物衛生指導協会

4 内容

(1) 机上演習

ア 口蹄疫の防疫措置の概要

イ 発生想定農場の周辺及び移動・搬出制限区域の消毒体制

(2) 実地演習

消毒薬の凍結防止、作業員の寒さに配慮した引き込み車両消毒ポイント運営

5 参集

生産者、清里町、網走市、斜里町、小清水町、JA斜里町、JA清里町、JA小清水町、JAオホーツク網走、オホーツク農業共済組合(本所、小清水、女満別)、オホーツク獣医師会、ホクレン北見支所、(株)北見環衛、イカリ消毒北見支店、北海道警察北見方面本部、興部警察署、網走開発建設部、北海道農業共済組合連合会、北海道日油(株)、オホーツク家畜自衛防疫推進協議会、北海道家畜畜産物衛生指導協会、オホーツク総合振興局(農務課、農業改良普及センター、家畜保健衛生所)